

例会報告

第2353回例会報告議事録

日時 26年9月9日(火曜日)

場所 ホテル マークワン 我孫子

時間 12:15点鐘

ロータリーソング「奉仕の理想」

ビクター: 柏東RC会長 中村俊人 様

ゲスト: サジーワニー・ディサーナーヤカさん(米山奨学生)

サジーワニーさんのご主人メルビンさんとお子様

会長挨拶

上村文明会長



今日は東クラブの中村会長に卓話をお願いしております。サジーさんご主人様もようこそいらっしゃいました。卓話の方よろしくお願い致します。

お手元に会員名簿が届いたと思います。各クラブの最初に各クラブ会員の名簿があります。丸田会員の計らいで以前より大変探しやすくなりました。ありがとうございます。

鎌田会員が最近出席されていないので、紹介者と会員増強・退会防止委員長さんとで打ち合わせてフォローしていただければと思っています。

今日はコンパクトに例会を進めて、卓話をしっかりと聞きたいと思います。

合同公式訪問例会について柏東の中村会長とお話しをさせていただきました。それについては後ほどお話しさせていただきますと思います。

木村 S.A.A. より



今日は9月9日です。中国の陰陽思想で、1月7日、3月3日、5月5日、7月7日、9月9日を五節句と言うそうです。陰陽思想では奇数が陽でいいそうです。9月9日は重陽(ちょうよう)といい、陽が重なるため気をつけなければいけないと言われていたそうですが、最近は吉祥の節句になっているそうです。ちなみに私は平成9年9月9日に今の仕事を開業しました。

親睦委員会報告

村越会員代理



10月21日(火)の歌舞伎鑑賞は現在20名の参加予定です。まだ間に合いますので、もし参加したいという方がいらっしゃいましたらご連絡いただければと思います。

9月30日に柏東クラブとの合同例会の予定でしたが、我孫子の単独例会になりました。昼間は藤が谷カントリーでゴルフ、夜は夜間移動例会になります。ゴルフはコンペではありませんので、お一人13,910円プラス食事代、夜間例会は場所が決まり次第ご連絡いたします。出欠表をこれから回しますのご記入いただければと思います。

出席報告

依田委員長

18名出席(全員で26名) 出席率69.2%

幹事報告

服部幹事



先般、広島で土砂災害があり、地区の方で現金を募り広島のカバナーに送ろうということになりました。今から箱をお回ししますので一口千円を目処にお気持ちを頂戴したいと思います。よろしくお願い致します。

ニコニコBOX

お名前	メッセージ	金額
小池会員	柏東クラブ中村会長、サジーを迎えて	1,000円
当日計		1,000円
今期累計		105,000円

今日は東クラブの中村会長とスリランカのサジーさんを卓話にお迎えしました。中村会長には前年度からの国際奉仕の一環である、スリランカの貧困層の子ども達の為のプロジェクトについてお話しして頂きます。サジーさんにはスリランカについてお話しして頂きます。

卓話

柏東 RC 会長 中村 様



「我が柏東ロータリークラブの国際奉仕プロジェクトについて」

今日は貴重な例会の時間をありがとうございます。国際奉仕の一環として立ち上げたプロジェクトとスリランカの現状等を写真を見ながらお話しさせていただけたと思います。

3年前にサジーさんが米山奨学生だった頃、サジーさんご主人のメルビンさんが卓話にお邪魔させていただき大変お世話になりました。その時にはお子さんはまだいらっしゃいませんでした。今日またお話しする機会をいただきまして本当に感謝しております。

私がスリランカという国にどうして思い入れするようになったかという、奨学生のサジーさんと巡り会えたことが一番大きかったです。サジーさんは現在、千葉大学の博士学位を取得する為に勉強を頑張っているのですが、それと同時に自分の国の恵まれない子ども達の為に奉仕活動を一生懸命されています。お子さんもいて、勉強もしながらご自身の生活も大変な中で、母国の恵まれない子ども達の為に日本人達に里親をお願いしている姿に感銘を受けました。

スリランカに今年の1月に行って参りました。サジーさんの活動というのは子ども達にちょっとしたものをサポートしているのかと思っていたのですが、お寺で行われた奨学金の授与式の写真の真ん中に写っているのは厚生大臣です。この奨学金の金額は一人一月1,000円、一年間で12,000円です。この奨学金をもらう子ども達はスリランカ国内で推薦され、現在135名位います。成績優秀でありながらも貧しくて、勉強がしたくてもできない子ども達です。米山奨学金を受けているサジーさん自身が奨学金をもらう意義をちゃんと伝えながら活動しています。

写真に写っているこの子は目が見えません。栄養失調が原因だったので、援助したお金で栄養のあるものを食べてもらい、今は3割弱回復しているそうです。

右にいる方は東金で校長先生をされていた鈴木さんという方ですが、定年退職されてからずっとサジーさんと一緒に動いてくださっています。毎年何回かスリランカの担当者とコンタクトを取りながら活動してくださっています。

サジーさんとメルビンさんと車に乗って、スリランカの学校や子ども達の家を訪ねて現況を見て来ました。子ども達は食事が一日一食ということもあるそうです。家に行ってみて来て、言葉になりませんでした。お父さんお母さんは遠くに働きに行き、おばあちゃんが子ども達の世話をしていました。入口のドアを黒板代わりにしながら、カタカナひらがなを書いて日本語を勉強していました。これには感動しました。成績が非常に良くても、電気事情が悪く電気もなく、窓にガラスさえありません。日本では考えられないくらい環境で子ども達は勉強しています。都市をちょっと離れるとそういう家ばかりです。それでも子ども達は非常に明るくて素直です。

私たちに何ができるかと考えた時に、図書室を作ってあげたらどうかと思い、地区補助金を申請しました。マックス30万円です。それに合わせてクラブの会員の皆さんに援助していただきながら、式典を行ったお寺さんの2階に今、図書室を作っており、3千冊位の本を揃える予定です。地域の子供達、高校生、大学生も利用できたらいいなと考えています。

クラブの会員の皆さん、協議会、理事会でご理解を得ながら動き出したのは、国際奉仕として初めてだったので、どれだけの人に賛同してもらえるかなという思いがあったのですが、皆さん快く賛同してくださいました。来年1月の奨学金の授与式の時に、それに合わせて贈呈式ができればと考えております。

米山地区委員会、財団委員会の方達に非常にアドバイス、サポートしていただきました。また、各委員会の人達にも本当に気持ちよくサポートしていただきました。素晴らしい事だと思いました。前もWCS等、国際奉仕はありましたが、ものを与えた、渡して来たで終わりではなく、それを生かしてもらったことを確認することが大事だと思います。5年計画を考えており、基本を作った後、少しずつニコニコ等でたまってお金で本を増やしてあげれば輪が広がるかなと考えております。

財団に出して頂いた皆さんの貴重なお金をこんな形で使わせて頂きます、私たちが財団にあげたお金をちょっと戻させてもらいますよ、というお話しを含め、話しをさせていただきました。年明けにまた報告をしっかりとめて次の人に渡してあげられればいいなと考えております。ぜひ皆さんも身近な所から自分のできるものをやってみたらいかがでしょうか。ありがとうございました。



本日は我孫子ロータリークラブに参加させていただき、貴重な時間をいただき本当に感謝しております。現在、千葉大学、人文社会科学部博士号課程で研究しております。2011年、大震災の年に皆さんの大事な奨学金をいただく奨学生になって2年半、13年まで頂いておりました。私にとって大きな宝物です。心より感謝申し上げます。

あまり時間がありませんので、少しスリランカの話をしたと思います。

スリランカはインドの南部にある日本と同じような島国です。北海道の4分の3位の大きさです。人口は2千万人で、多宗教で多言語国家です。74%がシンハラ人という民族で、シンハラ語が公用語です。第2言語として英語を使用しています。幼稚園から大学まで必ず英語を学び、英語ができないと大学進学も就職もむずかしい状況です。タミル族は12%位でタミル語を使用しています。シンハラ人である私たちは仏教を信じています。

私も子どもの頃、先ほど中村先生がお話ししてくださったような非常に貧しい生活をしていました。お母さん、お父さんは仕事なので、祖父母の家で育ち、祖父母が近所の農家に出て、もらったお金で私と姉は学校に通いました。靴もなく裸足で行きました。三食食べられない日が多かったです。勉強ができたらいつか幸せになるんじゃないかなと思い、よく勉強していたところ、11才の時に、日本の里親さんから奨学金をいただくことができ、スリランカの大学まで行く事ができました。将来医者になりたかったのですが、そんなにお金もないし、それよりも言語学の方がいいのではないかと自分自身思い、日本の先生方がスリランカに毎年いらっしゃり、いろんなコミュニケーションを取る事ができ、日本語、中国語、英語、シンハラ語を専門としてスリランカの大学を卒業しました。

食べ物のお金もない私がどうして日本に行くのかと迷っていたのですが、里親さんだった八王子の方から切符代、大学受験費用もいただき留学することができました。千葉大に入学して修士課程が終る頃困っていたのですが、皆さんの米山奨学金をいただいて、勉強することができました。大変感謝しております。

私だけでなく、スリランカのたくさんの子ども達がこのような状況で迷っているのではないかと思います。主人と話しをして、私が子どもの頃から26年スリランカを行ったり来たりされている東金の元校長先生の鈴木先生にお話ししました。それでコスモス奨学金というものを立ち上げることができました。

私の里親さんを元に、千葉大の先生や周りの方々が里親さんになってくださり、10人の子どもで始めました。私がロータリーの奨学金をいただいてから、中村先生のおかげでロータリアンの方との大きなネットワークをつなぐことができ多くの支援をいただくことができました。

大綱ロータリークラブでは食糧支援が始まり、毎月6人の子ども達に食べ物に困る事がないように支援をいただいています。柏クラブの先生方、大綱クラブの先生方も大勢、里親さんとして奨学金をくださっています。中村先生が先ほど小さな事とおっしゃいましたが、スリランカの子どもにとっては本当に大きな宝物です。

里親プログラムの中で子ども達は、医者、エンジニア、先生、言語学者等、さまざまな職業に就く事ができました。今回3千冊以上の本を寄付して頂くにあたり、様々な科目を専門とした本を主人が選んでいます。

私は奨学生になって毎月14万円いただき大変役に立ちましたが、それよりもロータリークラブの方々とのつながりを持てた事の方が私の人生の中では大きな宝物です。言葉では言い表せないくらい感謝の気持ちでいっぱいです。

もしお時間がありましたら、一度スリランカのコスモスセンターにいらっしゃってください。柏東ロータリークラブの図書館がそろそろ出来上がりますので是非ご覧になってください。

井上先生もスリランカの幼稚園の為に色々なご支援をしてくださっています。里親さんになってくださってもいいし、個人的にでも、クラブとしてでも、小さな事が私達にとっては大きな物になりますので、よろしくお願い致します。今日は本当にありがとうございました。

サジーワニーさんご一家と柏東RC会長中村様



今週の表紙「無量院」千葉県我孫子市青山162番地

国道6号線青山台入口交差点の西500mに位置する無量院は、坂道を上りつめた高台にあります。明治の頃までは本尊が十一面観音で「青山の十一面さん」としてご婦人方に人気がありました。中峠龍泉寺の門末となって以降は不動明王が本尊となっています。

新四国相馬霊場八十八箇所の65番の札所があります。高台から取手市街を望む事ができます。

ロータリーの友事務局 ホームページ www.rotary-no-tomo.jp メールは web@rotary-no-tomo.jp

環境NPOオフィス町内会が中心となって2005年に立ち上げた新たな間伐促進活動が「森の町内会」です。この活動に賛同して「印刷用紙」や「コピー用紙」を使用する企業は2009年9月現在、92社にのぼり、その環境貢献として促進される岩手県岩泉町・葛巻町・青森県三沢市での間伐は、年間30haの規模になっています。グリーン購入大賞で大賞を、山村力コンクールで林野庁長官賞を受賞しています。



この印刷物に使用している用紙は、森を元気にするための間伐と間伐材の有効活用に役立ちます。

我孫子ロータリークラブは、環境貢献として、「森の町内会」を応援します。